



8月20日、広聴広報活動の一環として、高校生が議会活動を体験することで議会に対する関心を高めるとともに、高校生の意見を直接聞くことで議会での議論に反映していくことを目的に、「みえ高校生県議会」を初めて開催しました。

「初開催  
「みえ高校生県議会」を  
開催しました。」

## 「みえ高校生県議会」 参加校および質問項目一覧(質問順)

| 学校名       | 質問項目  |
|-----------|---|
| 聾学校       | 津波対策としての高所移転について<br>実態に即した障がい者の雇用促進について                     |
| 四日市工業高等学校 | 三重県のスポーツ競技力の強化について<br>地域産業における技術力の高度化・活性化について               |
| 相可高等学校    | 魅力ある農業経営を目指すには<br>園芸福祉による新しい産業の創出                           |
| 神戸高等学校    | 地域防災力について<br>三重の観光PRについて                                    |
| 高田高等学校    | べき地医療を支えるものとは   |
| 四日市高等学校   | 女性の人権<br>～仕事と子育てを両立するために～<br>子どもの人権<br>～三重県子ども条例がめざす社会は？～   |
| 松阪商業高等学校  | 三重県民がもっとワクワクすることで観光産業の振興を<br>～コミュニケーション力のスキルアップと流行に乗った情報発信～ |
| 上野高等学校    | 高校教育にかかる費用について<br>若者の活動場所について                               |

当日は、議長役を高校生議員2名が交替で行い、進行役を務めました。高校生議員からは、さまざまな分野にわたる質問や提案がなされ、時にはパネルによる資料提示も交えながらの質問も行われました。

なお、「みえ高校生県議会」は、本会議と同様に公開で行い、多くの方に傍聴へお越しいただくとともに、インターネットによる生中継の配信も行いました。当日の録画映像は、三重県議会ホームページでも公開しています。

結果、8校26名の高校生が参加しました。参加校には、それぞれ担当議員として広聴広報会議の委員がついて、事前に高校生と打ち合わせを重ねながら当日の準備を進めていきました。

今後は、議会として、いたいご意見も取り入れながら、議論をさらに充実させ、県民福祉の向上につなげていきたいと考えています。



## 三重県議会広聴広報会議

座長 奥野 英介(副議長)

委員 小島 智子 彦坂 公之 後藤 健一  
栗野 仁博 石田 成生 中村欣一郎  
大久保孝栄 今井 智広 中西 勇

### 問い合わせ窓口

〒514-8570 津市広明町13

三重県議会事務局企画法務課

☎059(224)2877 ☎059(229)1931

✉gikaik@pref.mie.jp

■ <http://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/>



参加者のみなさんとの記念写真

次回の発行は、平成26年(2014年)12月1日です。



この広報紙は、再生紙と、環境にやさしい植物油インキを使用しています。